

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

広報しづ
7
2000
No.401



主な記事

◆ 特集 標津高校 存続の危機…

「サクラ」は私たちのアイドル

北標津小中学校では、昨年8月から同校の裏庭にポニー（メス・2才）を飼育し、話題を呼んでいます。

名前は、子供たちから募集して「サクラ」と命名。今では学校のアイドル的存在に。子供たちが朝晩エサを与えたり、フンの後始末、ブラッシングなど一生懸命世話をしています。

同校では、「動物の世話をすることで、やさしい心と責任感が身についてきている」と話しています。

存続の危機……



標津実践女学校として開校以来、六十六年の歴史と伝統を誇り、現在まで五千六十一人の卒業生を社会に送り出している標津高校！
 その標津高校が、少子化の影響や町外の高校への志願者の増加により、入学志願者が減少し、北海道教育委員会（以下「道教委」）の示す統廃合の対象になりかねない状況に直面しています。

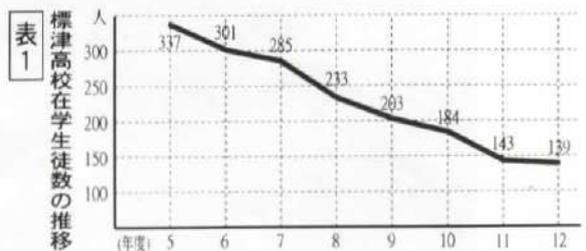
地域に果たしてきた役割は大きい

標津高校は、町内唯一の高校として本町の教育の中核を担っているほか、地域文化などの向上や、さらに地域経済の進展に重要な役割を果たしており、まちづくりに無くてはならない存在となっています。

具体的には、①地元へ高校があることにより、生徒が親元か

ら通学できることで経済的に助かり、子供への生活指導上にも良い②地域を担う若い世代（後継者）が育つ③高校の先生方が地域の体育文化活動の指導者として貢献④学校予算、職員・生徒の物資購入などによる経済効果などがあげられます。

生徒数は減少傾向



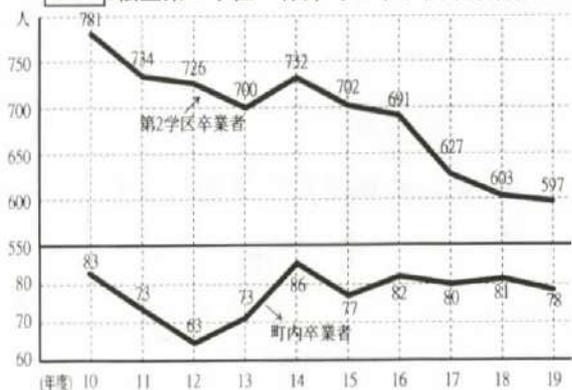
標津高校の沿革など

標津高校の在学生徒数は、「表1」のとおり年々減少。平成七年度に三間口九学級あったのが、平成十年度から二間口六学級となり、現在の生徒数は平成七年度の四一・二％にあたる百三十九人となっています。

また、この表から読み取れませんが、標津高校の入学者のうち、町内の中学卒業者が占める割合は、平成十一年度で三二・九％（同十年度三六・九％、同九年度三三・三％）と低い割合になっています。

この要因としては、少子化の影響（「表2」参照）と進学志望の多様化から、地元標津高校

表2 根室第2学区・標津町の中学校卒業生推計



- ▽昭和9年4月 標津村立標津実践女学校開校
- ▽昭和18年4月 標津高等女学校と校名変更
- ▽昭和26年4月 標津高等学校（定時制）として開校
- ▽昭和27年4月 全日制普通科・1学級に
- ▽昭和33年4月 全日制普通科・2学級に
- ▽昭和35年4月 商業科・1学級新設
- ▽昭和37年7月 全国高校和文タイプライティング競技大会北海道大会で団体・個人で優勝（タイプ部の黄金時代続く）
- ▽昭和38年3月 道立移管
- ▽昭和39年9月 新人戦釧根地

標津高校

特集



地元になくなくてはならない標津高校

への進学希望者が少なくなってきたことがあげられます。

高校再編案により

存続の危機に直面

公立高校の統廃合については、少子化が進む中、年度ごとの適正配置計画によって、公立高校の廃止・統合や、学級増減を決定する権限を持つ道教委が来年度から具体的な基準に基づいて統廃合を進めていくことになっています。

その基準を盛り込んだ「公立高等学校配置の基本指針案」が五月九日、示されました。

その中では、①同一市町村など通学圏に複数校がある場合で、適正規模を下回る高校は統廃合を含め再編を進める②一学級の小規模校は原則廃止③二学

級を最小規模とする小規模校も、生徒数の増加が見込まれない場合は統廃合を検討④近隣に通学可能な高校がある二学級高校は、学級定員三十人に引き下

げる「特例二間口」措置（既存の二間口校について、第二次募集後の入学者が三十一人以上四十人以下となった場合、学級定員を三十人に引き下げ、教育条件の低下を避けるための特例措置）が二年連続した場合に統廃合の対象となるとしています。

現在、標津高校は「特例二間口」を適用せずに、なんとか二間口を確保していますが、今後の町内の中学卒業生数（表2）参照）を見ると、来年度が過去最少の六十三人、次年度七十三人と少なく、ますます厳しい状況になります。

詳しく説明すると、過去三力年の町内の中学卒業生が標津高校に進学する割合は、平均三四・三％。これを単純に来年度の卒業生六十三人にあてはめると、二十二人が標津高校に進学する計算になります。特例を適用しない二間口を確保するためには、最低四十一人が必要となり、十九人の生徒を町外から見込まなければならぬことになります。

しかしながら、第二学区（根室管内四町）の中学卒業生数も少子化の影響から減少傾向にあり、町外の生徒をあまり見込めない現状なのです。

道教委の基本指針案どおり実施されると標津高校は、統廃合の対象になる可能性が極めて高く存続の危機に直面しています。

地元には高校がなくなる

と…

標津高校は、存在そのものが町の支えであり、統廃合が実施された場合、「高校がない町」として町のイメージダウンにつながることはもちろん、国・道の機関の統廃合や若者の流出に拍車がかかることや、高校職員・家族の移住などにより、過疎化が進みます。

区野球大会で優勝。全道大会で準決勝まで進出、名門北海高校に敗退したものの甲子園が身近なものに

▽昭和41年3月 定時制課程閉課

▽昭和44年11月 校舎新築

▽昭和48年4月 全日制普通科・3学級に

▽昭和58年10月 創立50周年記念式典挙行

▽平成元年12月 現校舎落成

▽平成5年10月 創立60周年記念式典挙行

▽平成8年4月 1年生1学級

減（計8学級・3年、2年各3学級、1年2学級）

▽平成8年5月 「特色ある高校づくり推進事業」実施指定校に

▽平成9年4月 1年生1学級減（計7学級・3年3学級、2年2学級、1年2学級）

▽平成10年4月 1年生1学級減（計6学級・全学年2学級）

「いきいきとした魅力ある高校づくり推進事業」実施指定校に

▽平成12年4月 3類型教育課程開始。「スクールカウンセラー活用研究事業」指定校、「情報教育アドバイザー活用事業」指定校に

※以上、「学校要覧」、「記念史」の資料より主なもの抜粋

また、町内には標準高校の多くの同窓生がおり、母校がなくなるにより、心のよりどころが失われるほか、多くの町民の心にも暗い影を落とすこととなります。

さらに、高校が準義務教育化している今日、町内の児童生徒の学習の場が保証されなくなることが心配されます。仮に統廃合が実施され、隣接町の高校に進学する場合、通学費（中標準高校の場合、バス通学の定期代一カ月・二万二千二百九十円）など家庭の経済的負担が増えます。加えて、学校予算、職員・生徒の物資の購入などがなくなるにより、地域経済に大きな損失（平成十一年度試算で年間二億三千万円）が生じます。

特色ある教育活動がスタート

標準高校では、本人の進路希望により類型（学習内容）を選べる三類型の教育課程を本年度からスタートさせました。

この三類型とは、①地域の特色を生かした北海道では初めての自然環境教育の「自然環境類型」②進学・就職希望者の中で、学力試験に高いウエイトが置かれる公務員希望者コースの「文

理類型」③情報教育として、コンピュータの利用技術や情報処理能力などを育成する「情報類



コンピュータの利用技術などを学ぶ「情報類型」の授業

型」のことです。進路希望が同じ人と一緒に少人数の教育を受けることができます。

また、本年度から毎年、生徒の海外研修を実施します。本年度は、八月一日から十日間、カナダに引率教師を含め十二人が旅立ちます。国際感覚を養うには、絶好の機会となります。

さらに、本年度から道教委が事業主体となり、生徒の心のケアにあたるカウンセラーが派遣（週二回）され、悩みごとなど

の相談に応じる「スクール・カウンセラー活用研究事業」の指定を受け、より良い学校づくりに取り組んでいます。

頑張る標準高校生

標準高校の生徒の活躍ぶりには、目を見張るものがあります。主なものとして、昨年十月、釧根地区町村剣道大会で団体優勝。個人戦でも準優勝に入賞。剣道部は過去にも輝かしい伝統があります。

同年十一月、北海道高校英語弁論釧根地区大会に出場した生徒が釧路市内の有名校の生徒を押し下げて優勝。同校始まって以来の快挙を成し遂げ、全道大会に出場。さらに同月、根室管内リコーダーコンテストの合奏部門で吹奏楽部が金賞に。全道大会でも、見事銀賞に輝きました。

ボランティア活動も活発です。生徒会を中心に町内のごみ拾いや交通安全の街頭啓発への参加のほか、老人ホームへの慰問、中学生との交流など、生徒が積極的に活動しており、地域に貢献しています。

このような生徒の頑張りは、もちろんのこと、先生方の熱心な指導ぶりも高く評価され、学

校一丸となった取り組みが形になって表れてきています。

進学・就職にも

有利な点がある

進学では、一昨年に教育大学釧路校に見事合格（国立大学への合格は七年ぶり）。標準高校を支援している同校教育振興会が行っている、大学受験などの勉強のため予備校でのスクーリングの受講に対する助成事業の効果も実を結んでおり、努力することで国立大学に入れることを実証。このほかにも、学校の推薦制度枠を生かし、私立の四年生大学や短期大学、専門学校に進学している状況で、他町の高校に進学するよりも有利な場合があります。

就職では、高校と町教委が町商工会など地域の協力を得ながら、できるだけ地元で就職できるように努力をしています。このようなことなどから、全道の就職率を大きく上回っています。

町民の総意で

存続を訴えよう

以上のことなどから、標準高校は地元になくてはならない重要な役割を担っており、この統



道東の自然を教材に学習する道内では初めての「自然環境類型」の授業。
(写真は、「カヌーの基礎」を体験しながら学習する生徒たち)



存続への思い…4人に聞く

鈴木 誠さん

(標津高校PTA会長)



教育環境に不安残す

標津高校が統廃合になった場合、町はどうなるだろうか。町の姿が大きく変わってしまう。それもマイナス面ばかり。仕方ないで済まされない問題。これから先、子供が高校に進学するにも選択の幅が狭くなり、教育環境に不安を残すことに。今、標津高校は教師と生徒、PTAが一体となり、魅力ある高校づくりに一生懸命努力しており、改善されています。一度なくなってしまう高校は、もう戻ってこないのです。地元の一つしかない高校を全町民挙げて存続させていこうではありませんか。

業界を挙げた対策を

標津高校は、教育機関としてのみならず、地域経済にも貢献し、町のステータス・シンボルでもあります。その高校がなくなることは、町の大きなイメージダウンになり、それだけでなく難局にあつて懸命の取り組みをしている商工業界にとつて、消費マイナ

ード(心理)をいっそう減退させることにつながります。人材の確保もままならなくなり、六十有余年の歴史を有する標津高校の灯を絶対に消してなりません。業界を挙げて対策にあたらないければと思っています。

積極的な運動を

標津高校の学び舎からは、優秀な人材が社会へと巣立ち、地元をはじめ全国各地で活躍しています。もしも私たちの母校がなくなつたことを考える時、暗い気持ちになるのは私だけでしょうか。いや、だれもがみんなそうだと思います。

また、町の過疎化が進み、若者が町外に流出してしまうことになり、「高校のない町」は、文化の発展や町づくりを進める上でも障害となります。

私たちOBも存続に向け、積極的な運動をしていきたいと考えています。

大垣 勇さん

(標高OB・S10年卒業)
(根室東部森林管理署勤務)



地元の高校を大切に

悪いイメージばかりが先行しているような標津高校。良い点もたくさんあるのにそれは伝わりにくかった…。私は標津高校に行つて、本当に良かったと実感しています。学生生活が楽しく、勉強以外にも生徒会活動などを通じて様々なことを学び、また、教師と生徒のふれあいの場も多く、就職のことも先生が自分のことのように親身になって相談のつてくれました。

今の危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

今、危機を再スタートとして、より良い学校になれば、地元の高校を大切にしたい！

阿部 紀子さん

(標高OB・H8年卒業)
(根室信用金庫標津支店勤務)



廃合は、町の消長にかかわる大きな問題なのです。

このため、町を挙げて標津高校の存続に向けた運動を展開していこうと五月十九日、「標津高等学校存続対策協議会」を設立。小田桐町長を会長に、町議会、町教委、漁協、農協、商工会、町内会連絡協議会、小中学校校長、各PTA会長などの代表者で組織しました。

さつそく六月二十日には、同協議会長の小田桐町長らが道教委、道知事・副知事、道議会議員に対して、高校の存続についての要望書を提出し、地域の実情を強く訴えてきました。

同協議会では、今後、道教委の動きを見ながら、①引き続き関係機関への要望活動の実施②隣接の町間で問口の調整についての協議③同校の支援・協力④町内外の各小中学校への同校のPR活動を実施し、地元中学生が同校に入る運動などを積極的に展開していきます。

地元の標津高校の存続に向けては、町民一人ひとりのご理解とご協力なしではこの統廃合の危機を乗り越えることはできません。町民の総意で、今こそ存続を訴えていこうではありませんか。

札幌で熱く燃えた「遊舞乱」



六月十日、十一日、第九回Y
OSAKOIソーラン祭りが開
かれ、本町から「標津遊舞乱」
が会場（三回目）しました。

今年も、「サケのまち・標津
町」をPRするため、緑と白を
基調として大小のサケをあしら
った法被を新調し、各会場で元

気いっばいの踊りを披露しまし
た。

新川由加里事務局長は、「今
年も好天に恵まれ、青空の下で
思いっきり気持ちの良い汗を流
してきました。これからもチー
ム一丸となり頑張ります」と笑
顔で話してくれました。

地元産牛乳で

チーズ、アイス作り

「ふるさと学習」の一環とし
て六月八日、川北小学校四年生
（十二人）が標津農協で、地元
産の牛乳を使ったストリングチ
ーズ（さけるチーズ）とアイス
クリーム作りに挑戦しました。

根室支庁北根室地区農業改良
普及センターの職員が講師とな
り、子供たちに作り方をアドバ
イス。チーズ作りでは、なれな
い手つきで、ほどよい弾力のある
繊維状のチーズ作り（写真）



に悪戦苦闘。新鮮な牛乳をふん
だんに使っているだけに、味は
最高だったようです。

ロシア料理に挑戦

根室支庁主催の北方四島エン



ジョイホストファミリー事業
（ホームステイスクール）が六
月二日、文化ホールで開かれま
した。

管内四町から約三十人が参加。
ロシア料理のペロメニユ（水餃
子）作りの講習を受講したほか、
ロシア事情を学びました。

参加者は、さっそくロシア料
理に挑戦。出来上がりの味の評
判も上々で、今後の北方四島交
流事業のホームステイやホーム
ビジットに役立てようと真剣に
取り組んでいました。

観光客らに人気の クジラウォッチング

町の新たな観光資源として、期待を寄せているクジラウォッチングに連日、本州方面からの修学旅行生や観光客らが訪れています。



クジラウォッチングは、町内の千島観光汽船が行っており、

国後島を背景にミンククジラ（写真・六月五日撮影）やイルカ、何万羽とも言われるハシボソミズナギドリなどの優雅な光景を見ることができるところから、年々人気を呼んでいます。

観光船は、十月ごろまで運航されず。

緑豊かなまちに



毎年恒例の標津町植樹祭（町根釧東部森林管理署など主催）が六月十二日、ポー川上流の町有地で開かれました。

小学生から大人まで約三百三十人が参加。スコップで穴を掘り、四十センチほどのヤチダモの苗木千本をていねいに植えました。また、これに併せて、標津漁協婦人部の七十人が古多糠の国道沿いにアカエゾマツ千本を植えました。

「サクラロード」に

北標津小中学校の生徒と先生、PTA会員、地元町内会の約百三十人がこのほど、学校に面する町道沿いにエゾヤマザクラの苗木五百本を植樹しました。

同小中学校の開校から今年で八十年目の節目を記念し、「サクラロード」を完成させようという行われしました。この植樹は、来年以降も引き続き行う予定です。



立派な白樺並木に

六月十八日、標津市街と川北市街を結ぶ道道川北茶志骨線の沿道に町民有志が白樺の苗木二百五十本を植樹しました。

景観づくりに取り組んでいる「白樺並木を造る会」が呼び掛けて行っており、今年で五年目。この日は、二十人が参加。立派な白樺並木になるのが楽しみで



東北海道大会で活躍

少林寺拳法北海道連盟などの主催による第六回少林寺拳法東北海道大会が五月二十一日、網走市総合体育館で行われました。道東地区の支部拳士約三百五十人が出場。同標津支部からは八部門に二十九人が出場し、優勝三人を含む二十七人が入賞するなどの活躍を見せました。



畠山さん50万円寄付

「小中学校の備品などの購入費に役立ててください」と、このほど町教育委員の畠山一さんは、町教委に50万円を寄付しました。

この寄付は、入院のお見舞い返しを廃して、学校で有効に使ってもらおうと思い立ったそうで、6月9日、同氏の長男・賢潤さんが金沢教育長に手渡しました。

七月二十三日、札幌市で開催される北海道大会での活躍が期待されます。

公園に水車寄贈



六月十六日、望ヶ丘公園内の池に水車が設置されました。

この水車は、菊地政治さん（川北寿町）が寄贈。公園管理課では、以前から水車の設置を検討していたことから、タイミングの良い寄贈品となりました。また、大西勝頼さん（茶志骨）は、この池に白とピンクの可憐な「スイレン」（水草）二十五株を寄贈されました。

みんなの広場

MINNA NO HIROBA

あなたの声を
このコーナーに
お寄せください

年の途中で土地の
売買があった場合の
固定資産税は…

Q

私は、昨年十一月に自己所有地の売買契約を締結し、今年三月に買主への所有権移転登記を済ませました。五月中旬に町から納税通知書が届きましたが、その土地の固定資産税は、私に課税されていました。どうしてですか。

A

地方税法の規定により、土地については、

ご意見やご要望など
お寄せください

(あて先)
〒086-1632
標津町北2条西1丁目1番3号
役場企画振興課
「みんなの広場」コーナーまで

このコーナーでは、町や広報紙に対するご意見や要望などをお待ちしています(紙上では名前は掲載しません)。なお、匿名や個人・団体の中傷となるものはご遠慮ください。

★詳しくは、税務課までお問い合わせください。

賦課期日(毎年一月一日)現在、土地登記簿に所有者として登記されている人に対し、その年度の固定資産税を賦課することになっていきます。

よって、あなたの場合、今年三月に所有権移転登記を行ったので、平成十二年度のその土地に係る固定資産税は、あなたに課税されますのでご理解ください。

BOOK ROOM

おすすめ新着図書



「96歳の大学生」 歌川豊國著 PHP研究所

96歳で現役大学生の著者。目標を持つことは、何歳であっても遅くない。「生涯健康」「生涯青春」「生涯学習」でその人の人生が光を放つと言う著者が記した「幸福に老いる十の心得」は、「幸福に生きる十の心得」とも言えるでしょう。

「乙武レポート」 乙武洋匡著 講談社

「五体不満足」は、読んではいなくとも知らない人はほとんどいない程売れましたね。本書は、TBSの番組「ニュースの森」でリポーターを務めた彼の体験記。パワフルで前向きな生き方は相変わらずです。本文はふりがなが付きですので親子でどうぞ。



「疲労 原因と治療」 堀史朗監修 池田書店

「心の疲れ」「身体の疲れ」たまっていませんか？ 案外自分では気づいていないところで疲れがたまっていることも。疲労がたまると、簡単には回復できなくなってしまうもの。症状チェックとセルフケアで疲れはその日のうちに解消したいものですね。



今月の特集「あそび」

夏休みが近づいてきました。もう計画は万全ですか？ キャンプ・遊園地・温泉にアウトドアスポーツなど、夏のレジャーに役立ちそうな本を特集します。

予約リクエストのススメ

「話題の本、新刊はいつもない」と思われている方もいらっしゃるかもしれませんが、話題の本や新刊は予約をオススメします。又、所蔵していない本ならばリクエストも受付けています。お電話でも来館時でも、お気軽にお問い合わせ下さい。

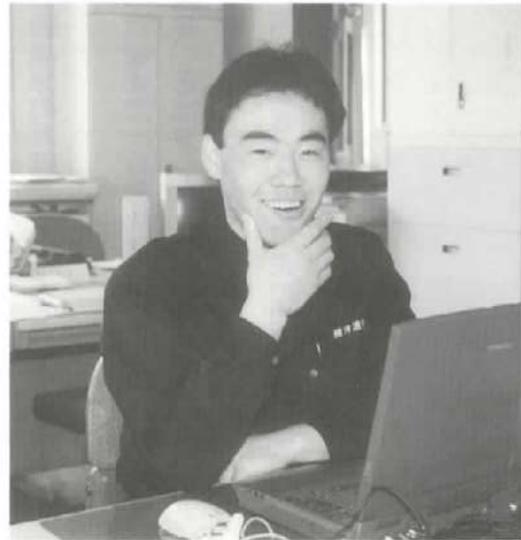
《図書館の利用案内》

■開館時間 午前10時～午後6時
■休館日 毎週月曜日・祝祭日

*詳しい新刊案内は、図書館や公共施設などに置いてあります。

「仕事では期待と不安もあり
ますが、水揚げ日本一の秋サケ
漁が始まるのが今から楽しみで
す」と話す標津漁協・産地加工
センターの長谷川さん（25歳）。
今年四月に同漁協に勤務。秋
サケ漁を前に、製品の衛生管理
を図るHACCP（ハサップ）
のマニュアルに基づいた工場内
の温度や従業員の健康管理など

職場のHOPE



「より良い製品づくり
に取り組みます」

標津漁協
は せ が わ ま な ぶ
長谷川 学 さん

の数多くの項目を記録する書類
や資料作りの仕事に追われてい
ます。「職場では、より良い水
産物の製品づくりに力を入れ、
買取業者や消費者へ製品をPR
し、標津ブランドの確立に少し
でもつなげたいですね」と力強
く抱負を語ります。
道東に初めて足を踏み入れた
まちが、ここ標津町だという長

谷川さん。これからの職場での
活躍が期待されます。
趣味は魚釣り。「今年は、忠
類川で初めてのサケ釣りに挑戦
してみたいですね」。今から胸
がドギドギしているとか。
愛知県岩倉市出身。北大水産
学部卒業。

③



▷福祉課（左前列から）南保、分銅、和田、中谷、
齊藤、大垣、長谷川、黒坂、加瀬、徳橋

●スタッフ
は？
（福祉課）
▽和田勝義（
課長）▽分銅
政司（課長補
佐）▽南保吉
行（保険医療
・収入担当係
長）▽中谷敏
明（介護保険
担当係長）▽
長谷川裕之（
国民年金担当
係長）▽黒坂
直樹（介護保

役場の各課 紹介

★今月は
「福祉課」
「公園管理課」
です。

●担当する主な仕事は？
（福祉課）
①児童・母子・障害者・ウ
タリなどの方々への支
援・相談の福祉の利用支
援
②社会福祉団体の育成強化
③生活保護の認定とその対

④民生委員、児童委員、福祉相
談員による福祉相談の実施
⑤福祉諸資金の利用促進
⑥町殉公者追悼式、軍人恩給の
対応
⑦ふれあい住宅の入退去
⑧介護保険制度の利用促進
⑨国民年金事業の推進
⑩国民健康保険、老人保険事業
の推進および国民健康保険税
の賦課・徴収
⑪乳幼児・老人医療費など各種
医療費の給付
（公園管理課）
①公園の維持・管理（児童公園
を除く）
②美しい町並みづくり

●課はどこにあるの？
福祉課は、1階の「5、6番」
窓口。公園管理課は、「5番」
窓口です。
●課員からひと言
（福祉課）：日常の福祉サービ
スを様々な形で利用提供するな
ど幅広く担当。地域福祉のため、
柔軟できめ細かなサービスの充
実に向け、親切・丁寧をモット
ーにしています。分からないこ
とは、お気軽にご相談を。
（公園管理課）：町並みや公園
を花で彩り、潤いのあるまちに
するため頑張ります。



▷公園管理課（左から）矢部、工藤、早川

人が輝き、標津が燃える——

第2回「標津町民祭り水・キラリ」

8月5日、6日開催

八月五日（土）、六日（日）の二日間にわたり「第二回標津町民祭り 水・キラリ」が開かれます。

祭りの開催まで一カ月余り。本番に向け、伝承劇、踊り、おはやしなどの練習に熱が入っており、準備は着々と進んでいます。

昨年に引き続き多くの町民の皆さんの参加で、祭りを盛り上げようではありませんか！

本番に向け 準備に熱入る！



伝承劇「ウラップ伝説」の本番に向け練習に取り組む劇団キラリのメンバー

伝承劇「ウラップ伝説」

「ウラップ伝説」の伝承劇の配役が決まり、週二回のペースで練習に一生懸命取り組んでいます。

今年の「劇団キラリ」の団員は、小中学生や一般からの応募があり、二十六人のキャストと

なりました。主役の標太役には、高橋光くん（標津小六年）と小松晋大くん（古多小五年）が、津々役には山田典子さん（古多棟中一年）が選ばれました。

団長の熊谷田鶴さんは「配役を決めるのに、団員が台本をよく読んできたことに感動。標太と津々だけが主役ではありません。みんなが主役です。希望どおりの配役にならなかった人も頑張ってください」と団員にエールを送っています。

☆

踊り・おはやし

実行委員会や各運営団体（農協、漁協、商工会、町内会連絡協議会、キラリ子どもの会）によるキラリ踊りと、おはやしの講習会が開かれています。ご家族、友人、職場仲間などでお気軽に参加ください。

踊り手、山車の曳手、おはやし手の募集は、各運営団体で行っており、半天や浴衣は借りることが出来ます。

また、祭り当日の踊り手などは、飛び入り参加も大歓迎（衣装が無くて参加できません）ので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

☆

提灯（ちようちん）

昨年、祭り会場を彩り雰囲気盛り上げた提灯は、町民提灯が九百七十七個、団体・企業提灯が百三十一個で、合わせて千八百八個の名前入りの提灯が、メイン会場となるサーモンパーク会場や曳山巡行の経路となる沿道沿いのポイントに飾られました。多くの参加をいただき、大変ありがとうございました。

今年も、六月から提灯の参加募集を行い、七月には、町内の書道愛好家の協力を得て提灯の両面に名前を書き込むことにしています。昨年の提灯と一緒にメイン会場や巡行コースに飾られます。

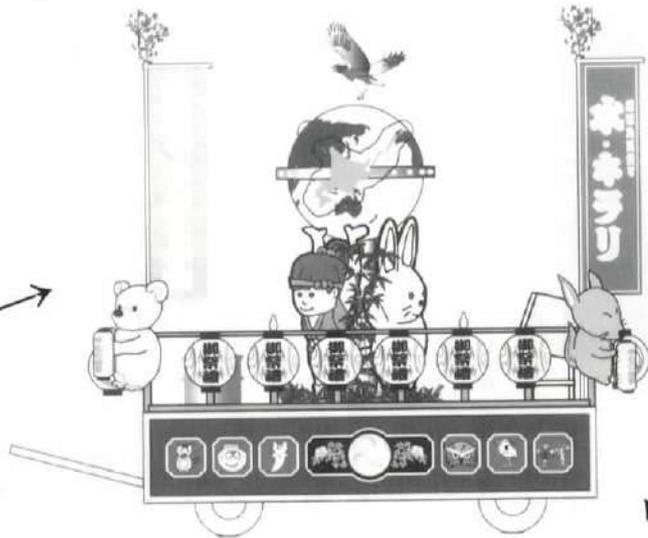
☆

子ども山車

キラリ・子どもの会では、現在、子ども山車「ゆめの山車」を製作中で、昨年の四基の山車とともに多くの子供たちが参加し、曳山巡行に加わるようになりました。

この山車は、子供たちからデザインを募集し、応募数九十五点の中から四点を採用。これを組み合わせる形で全長四基、幅二基、高さ四・六基、重量二ト

〈夢の山車〉 イメージ図



おおわしは、二十一世紀に向かって、たくましく羽ばたく子供たちを表します。

地球の回りの動物は、ふるさと標津に根ざした子供たちの生きる力を表します。

地球は、「国際交流・環境・情報化」を表します。

台座の挿絵には、みんなの描いた絵を使用。また、植物は標津の花をあしらっています。

の規模で製作が進められています。構想されている山車は、図のとおりで、山車に込められた思いと願いは、「ふるさとしべつの自然や動植物などのすべてを愛し、生命の源である水に感謝すること。そして、二十一世紀

の地球の幸福と平和を願い『未来のゆめ』に向かって、大鷲のように力強く羽ばたこう」というものです。現在、ゆめの山車の曳山巡行に参加する元気いっばいの大勢の子供たちの参加を募集しています。

祭りの日程

5日(土) 第1部 儀式・前夜祭

- 午前10:00~
- 「儀式」奉納・授水の儀 (ウラップ川源流水取り)
- 午後4:00~
- ◆舞台芸能披露 (町内小中学校吹奏楽演奏ほか)
- ◆標津グルメ屋台村 (地場産品味覚市)
- ◆伝承劇「ウラップ伝説」披露
- ◆「儀式」運水・迎水・分水・入魂の儀 (山車の披露)
- 金田たつえオンステージ
 - ・子供ビデオシアター
 - ・フェイス&ボディペインティングコーナー
- ◆ラッキー抽選会 (沖縄旅行ほか豪華景品がある)

- 会場
- サーモンパーク
 - ウラップ川源流・標津川 (儀式)
 - 標津市街 (曳山巡行)

6日(日) 第2部 産業と食・遊び文化の伝承祭

- 午前10:00~午後4:00
- ◆舞台芸能披露
- ◆標津国際水中バレーボール大会
- ◆デイリーフェスティバル牛肉大食会/地場水産物味覚市
- ◆キラリ!ソーラン踊り管内チーム競演
- ◆源流流しソーメン
- ◆エリーナ和枝オンステージ
 - ・子どもフィッシングコーナー (やまべ釣り)
 - ・子供ビデオシアター
 - ・フェイス&ボディペインティングコーナー
 - ・名水野点(のだて)…ウラップ川の水を使ったお茶席
 - ・模擬店出店

- 午後7:30~
- ### 第3部 曳山巡行 (キラリ踊りと勇壮な山車の巡行)
- ◆曳山巡行【総ながし】(標津市街~サーモンパーク)
 - 【総踊り】(サーモンパーク会場)
 - ・模擬店出店 (サーモンパーク会場)
 - ◆花火打上スターマインワイドほか

「舞台芸能披露」 出演団体・紹介 <15団体>

- | | | |
|---------------------|----------------|-------------------|
| ▷とどわら太鼓 (太鼓) | ▷標津小学校吹奏楽 (器楽) | ▷琴悠会 (琴) |
| ▷グリーンフレンズ (コーラス) | ▷標津中学校吹奏楽 (器楽) | ▷川北民謡クラブ (舞踊) |
| ▷遊舞乱 (踊り) | ▷川北中学校吹奏楽 (器楽) | ▷川北三味線と民謡の会 (三味線) |
| ▷川北よさこいチーム (踊り) | ▷初音会 (三味線) | ▷手踊りの会 (踊り) |
| ▷チェリープラスアンサンブル (器楽) | ▷琴成会 (大正琴) | ▷ケミカルアンカー (踊り) |

地域情報化の 取り組み始まる

～庁内にプロジェクトチーム設置～



第1回地域情報化検討会議の様相（6月19日、役場会議室）

町ではこのほど、庁内に情報化プロジェクトチーム「標準町情報化構想検討委員会」を設置しました。

IT革命と呼ばれているほど情報通信技術は飛躍的に進歩し、本町においても大きな変化が予想される中、情報化の対応は地域社会を形成する上で必要不可欠な時代になってきました。このような社会情勢のなかで「標準町地域情報化構想」の取組を全庁レベルでスタートすることになりました。

本年度を標準町情報化元年とし、初期段階として情報化の方向性を検討するため庁内プロジェクトチームを設置し、情報化の基本的な考え方、基本構想の検討策定を行っていきます。

プロジェクトチームは一般市民の接する機会が多い部署から中堅職員を集め各部署の課題などを掘り下げな

がら町の現状把握、情報技術の動向を見定めながら情報化に取り組むというものです。

六月十九日に第一回地域情報化検討会議が開かれ、庁内二十一部署から選出された委員二十五人と事務局である企画振興課五人が、情報化について検討しました。

都市圏から遠隔地にあり、広大な面積を誇る標準町には情報化のメリットは大きく、情報技術の活用で地域の活性化、行政サービスの高度化による新たな行政サービスの開拓など利便性の向上をもたらすと予想されます。また十月には、各係に配備されているパソコンで文書を電子メールでやり取りする「庁内LAN（通信網）」の実験に取り組みます。

また、町内では町商工会青年部が中心となり、「スーパーネットワーク構想」を提案するなど、民間との連携も視野に入れ、取り組む予定です。

そのような中で、月一回のペースで情報化検討会議を実施する予定で、来年三月までに情報化構想の方向を見定めます。

ジェンダーフリーの 社 会



男女共同参画
Q & A

供を産む性は人類普遍的なことで、生物学的性差として限定してはいますが、ジェンダーは社会・文化的差別と呼ばれ、生物学的性差以外のすべてを言います。男らしさ、女らしさといった社会的側面からみた性別でありラテン語のゲヌス、あるいはフランス語のジャンルに由来する言葉で同じ系統や同じ人々の総体を表します。したがって、

Q 最近、テレビや新聞などの男女平等などの記事で、しばしば「ジェンダー」という言葉が出てきますが、どのようなことなのですか。

A ジェンダーは本来、言語などで女性名詞、男性名詞の区分など、言葉における性区分等に使われてきた言葉です。

女性が身体的機能として、子

外国語の文法上の「男性」・「女性」を表す言葉でもある。

すなわち、ジェンダーこそが人間としての存在の根源的なカテゴリー（区分）だといえるでしょう。

つまり、ジェンダーが存在しない社会が真の男女平等社会と言えます。

※このコーナーは、随時掲載します。

根室支庁と根室教育局

7月3日から「ダイヤルイン」に変更

根室支庁及び根室教育局では、7月3日からダイヤルイン（各課直通電話）が導入されます。

電話交換手を経由することなく、直接ご用のある課へ電話をかけることができますので、ご利用ください。

なお、従来どおり代表電話も利用できます。

○各課の直通電話番号（市外局番 ☎ 01532）

〔根室支庁〕

課名	電話番号	課名	電話番号
総務課	4-5414	商工労働観光課	4-5619
(通信係)	4-5415	建設指導課	4-5629
(パスポート)	4-5418	林務課	4-5639
会計課	4-5430	水産課	4-5691
税務課	4-5440	(根室地区水産技術普及指導所)	4-5693
社会福祉課	4-5459	(根室海区漁業調整委員会)	4-5698
地域政策課	4-5572	農務課	4-5714
振興課	4-5575	管理課	4-5720
環境生活課	4-5580	耕地課	4-5730
北方領土対策室	4-5592		

〔根室教育局〕

課名	電話番号	課名	電話番号
企画総務課	4-5830	生涯学習課	4-5831

2000年市町村振興宝くじ

サマージャンボ3億円

発売期間

7月17日(月)～8月4日(金)

◇予約引換券は不要です。

◇通信販売でもお求められます。

抽せん日 8月16日(水)

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。

遊びにおいでよ 道立ゆめの森公園



中標津町に、道立公園としては6番目となる「ゆめの森公園」が、7月22日に一部オープンします。

同公園は「翼とふれあいのゾーン」、「軽スポーツゾーン」、「センターゾーン」の3つのゾーンに分かれています。「翼とふれあいのゾーン」には空港の旧滑走路を利用したイベント広場やじゃがいも畑が、「軽スポーツゾーン」には45ホールのパークゴルフ場や多目的広場、「センターゾーン」には冬でも遊べるたまご型のピジターセンター（写真）があり、いかだ遊び、キャンプやバーベキューもできるほか、さまざまな鳥や動物、自然も観察できます。

なお、今回一部オープンとなるのは、ピジターセンター、パークゴルフ場及び多目的広場。イベント広場などを含めた全施設のオープンは、平成13年度の予定です。

〔公園の概要〕

- ・名称 北海道立ゆめの森公園
- ・種類 大規模広域公園
- ・位置 中標津町字中標津1839
- ・面積 538ha
- ・事業費 53億9千万円

★お問い合わせは、同公園管理事務所（☎01537-2-0471）まで。

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

国民年金保険料の納付は、 安心・便利・確実な 「口座振替・自動払込み」で!

国民年金保険料も、電気、ガス、水道などの公共料金と同じように、ご自分の預金口座から毎月自動的に引き落としすることができます。

このことにより、「旅行や出張などで長期不在だった」、「ついうっかり」、「忙しい」などというようなことをなくすことができ、また、毎月保険料を支払いに金融機関などへ行く手間も省けますので、大変便利です。

口座振替・自動振込みを希望される方は、町指定の金融機関の窓口か福祉課へ①預金通帳、②通帳に使用している印鑑、③国民年金保険料の納付案内書を持参のうえ手続きをしてください。

社会保険庁年金HPを ご利用ください

社会保険庁では、年金に関する情報をインターネットを通じて、いつでも引き出せるよう「年金ホームページ」を開設しています。

年金の請求方法、各種届出書などの手続方法、年金Q&Aなどが閲覧できますので、ぜひご利用ください。

■アドレス

<http://www.nenkin.go.jp/>

★相談・お問い合わせは、福祉課まで。

大畑小学校「緑の少年団」も参加



してました。

豊かなものにし、きれいな川、豊かな海を二十一世紀に引き継ごう」をテーマに六月十八日、今年で三回目となる植樹事業が開催されました。

自然と人間の共生や持続可能な環境社会をつくることの意味など、近年自然環境を保全する緑や森林の重要性が再認識されており、今年はずいぶん前からお年寄り、大畑高校の全校生徒など八百三十人が参加して行われました。

大畑川上流の奥薬研から約六キロメートルの赤滝山国有林一ヘクタールの土地にトコナガで穴を掘り、町の木である約二十五センチメートルのヒバ千本、ブナ八百本の苗木をそれぞれ場所に一つずつ丁寧に植え、昨年、一昨年に植えたヒバ、ブナ、クルミ、トチの木の生育とともに大きく育つことを願って参加した人たちは汗を流していました。

かけはしの森を 21世紀に引き継ごう

～ヒバ、ブナ1,800本を植樹～

友好都市・青森県 大畑町では…

⑫

町長の動静

(5月21日～6月20日)

- 【5月22日】▽根室地方総合開発期成会総会ほか(根室市)
- 【5月23日】▽標津町農協・羅臼町農協合併予備調印式
- 【5月24日】▽開発行政に関する市町村連絡会議(中標津町)
- 【5月25日】▽町森林組合総会
- 【5月26日】▽道海岸農地保全対策促進協会役員会(札幌市)
- 【5月29日】▽まちづくり懇談会
- 【5月30日】▽北方領土復帰期成同盟理事会(札幌市)
- 【5月31日】▽市町村職員共済組合会(札幌市)
- 【6月2日】▽道漁業信用基金協理理事会(札幌市)
- 【6月5日】▽標津町公害対策審議会
- 【6月8日】▽中標津空港ビル(株)株主総会(中標津町)
- 【6月9日】▽標津町農業後継者対策協議会総会
- 【6月12日】▽標津町植樹祭
- 【6月14日】▽第二回定例町議会
- 【6月18日】▽白樺並木を創る会植樹
- 【6月20日】▽標津高等学校存置対策要望(札幌市)

(以上主なもの)

INFORMATION

交通安全・防災

夏の交通安全運動を実施します

■期間

7月10日(月)～7月19日(水)

■重点

- ・観光、行楽に伴う交通事故防止
- ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- ・チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底

—中標津警察署・住民課—

ガスコンロと壁の間に十分なゆとりを

ガスコンロの熱が長い間壁に伝わり続けたことで下地材が炭化し、発火してしまう場合があります。たとえステンレス張りの壁だからと過信せず、ガス器具はつねに壁から15cm以上離しておきましょう。離すことができない場合は、消防署までご相談ください。

★お問い合わせは、標津消防署(☎2-2319)まで。

「フラワーアドバイザー」に坂脇さん



この度、町のフラワーアドバイザーとして、坂脇安雄さん(72歳・北2西3)が委嘱されました。

同アドバイザーは、昨年度、新たに公園管理課を設置するなど景観形成を推進している本町にあって、公共施設、さらには町全体の環境整備のための技術支援を受けることにより、明るく潤いのあるまちづくりに寄与するために創設されました。

坂脇さんは、かねてよりポー川史跡自然公園やサーモン科学館、ひまわりなど、町の公共施設周辺の花苗育成や移植、中間育成、植付け技術についてのアドバイス、指導などの活動をボランティアで続けており、これらの実績から、平成11年度には、本町では第1号となる道のフラワーマスターの認定も受けています。

委嘱期間は平成14年3月31日まで。この委嘱により、本町の美しい街並みづくりがよりいっそう推進されます。

みんなの掲示板

「根室管内陶芸交流展」展示作品募集中

根室管内の陶芸を一堂に集めた展示会及び陶芸市の開催にあたり、次のとおり展示作品と出店者を募集しています。

■日時 8月24日(木)～26日(土)

■場所 しるべつ

■申込期日 7月10日(月)

※展示作品の募集は一人2点まで。

★申込み・お問い合わせは
同事務局・前田(☎01537-3-4351)
杉本(☎01537-2-5602)

戸籍の窓口から

(5月11日～6月10日届出分)

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	町内会名
古澤 雅彦さん	竹内由起江さん	寿 町
松下 博さん	領家 三貴さん	上古多郷
佐々木隆博さん	小屋あゆみさん	薫 別
徳橋 一寿さん	小野 鐘子さん	茶 志 骨
遠藤 直人さん	佐々木栄子さん	望ヶ丘町

お誕生おめでとう

おなまえ	町内会名	保護者の氏名
里館 卓哉くん	曙 町	里 館 正 人 ひとみ
松井 蓮也くん	北 標 津	松 井 錦 次 郁
中村ほのかちゃん	曙 町	中 村 則 之 子 順
高橋柚璃奈ちゃん	本 町	高 橋 幸 英 子 靖

おくやみ申し上げます

氏 名	町内会名	年 齢
栗 栢 さか江さん	南 川 北	81歳
白 鳥 英太郎さん	桜 木 町	87歳
出 口 キ クさん	弥 栄 町	97歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

- 町内各学校へ——
・高山は一さん
- 奨学資金貸付基金として町に——
・大石正則さん
- 町社会福祉協議会に——
・聖友標津支所・双葉町内会
・菅沼トミ子さん・久保田サツキさん
- はまなす苑に——
・出口一郎さん(浜中町)
- 図書館に——
・村山さとみさん・菊池禮子さん
・佐野諭さん
- 標津病院に——
・白鳥英一さん・住田悦子さん
・羽生爛子さん・逢坂利弘さん
・栗栖則子さん・佐野ツルさん
- ポー川史跡自然公園に——
・(故)金田弁三さん・磯谷トヨさん

INFORMATION

スポーツ

☆ 7月のスポーツ ☆

1日(土)～2日(日)

◇全道少年及びホクレン旗野球大会支部大会
〔～町営球場〕

2日(日)

◇体協創立40周年記念マラソンパークゴルフ大会

〔9時30分～町内各パークゴルフ場〕

◇第9回町民ソフトバレーボール大会

〔9時30分～総合体育館〕

1日(火)

◇第15回体協会長杯ゲートボール大会
〔9時～ひまわり〕

4日(火)・6日(木)

◇夜のシェイプアップスクール
〔19時～総合体育館〕

5日(水)

◇管内中体連大会(バレーボール・剣道)
〔9時～総合体育館外〕

9日(日)

◇第21回町民300オソフトボール大会
〔8時30分～町営球場外〕

16日(日)

◇東日本野球大会2部町内予選会
〔9時～町営球場〕

19日(水)

◇体協40周年記念ゲートボール大会
〔9時～ひまわり〕

23日(日)

◇東日本野球大会1部支部大会
〔9時～町営球場〕

26日(水)～30日(日)

◇全道自治体職員野球大会
〔9時～町営球場〕

30日(日)

◇管内親睦ソフトバレーボール大会
〔9時～総合体育館〕

環境衛生

し尿の汲み取りの 申込みは忘れずに

7月のし尿の汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲取実施地域 川北市街

■申込期日 7月25日(火)まで。

7月の健康相談・健診日程表

乳幼児

■乳幼児相談

18日(火)〈標津〉

〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕

※午前の部 13カ月児 午後の部4・

7・10カ月児対象

19日(水)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

※4・7・10・13カ月児対象

■2歳児相談

18日(火)〈標津〉

〔9時～10時／ひまわり〕

19日(水)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

■歯ピカ教室

3日(月)

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／ひまわり〕

■ちびっこランチ(幼児食)教室

13日(木)

〔10時30分～／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

成人

■一般健康相談

28日(金)

〔13時～15時／ひまわり〕

■糖尿病健康相談(予約制)

19日(水)

〔10時～16時／ひまわり〕

■乳がん検診

21日(金)

※詳しくは、チラシなどをご覧ください。

妊婦

■ママスクール

7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)

〔10時～12時／ひまわり〕

ごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃物	不燃物	資源ごみ ・ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	4日(火) 18日(火)	12日(水) 26日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	3日(月) 17日(月)	13日(木) 27日(木)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・桜 木町・住吉町・東浜町	火・金	3日(月) 17日(月)	14日(金) 28日(金)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

INFORMATION

募集

ホームヘルパー3級課程 養成研修会の受講者を募集

介護への不安が高まっていく中で、町民一人ひとりがこの高齢化社会を支えあっていく力を身につけることが大切となっています。

このことから、家庭や地域における介護力の向上やボランティア活動の促進を図るため、「ホームヘルパー3級課程養成研修会」を次のとおり開催します。

■日 程 8月1日～8月31日

■内 容 講義及び実技（50時間）

■講 師

中標津保健所及び町の職員など

■対 象 者

・町内在住者で、家庭で介護に従事(予定含む)しているまたは介護技術の修得を希望する方

・全課程受講可能な方

■定 員 25人

■受 講 料 6,000円（テキスト代）

■申込期日 7月3日～7月12日

★申込み・お問い合わせは、町社会福祉協議会（☎2-1515）まで。

環境衛生

野犬掃とうを 実施しています

■実施方法

- ・捕獲器を使用しての生け捕り
- ・薬殺処分

※最近、飼い犬と見られる犬が放し飼いにされている状況が見受けられます。犬を放し飼いにすることは、特に小さな子供やお年寄りにとって大変危険です。※放し飼いにされていたり住民から苦情が寄せられた場合については、飼い犬でも処分する場合がありますのでご注意ください。

～犬を飼育するときの注意事項～

- ・犬小屋の周辺は常に清潔に保ってください。
- ・必ずくさりなどでつなぎ止めておきましょう（2m程度の長さ）。
- ・毎日適度な運動をさせましょう（散歩させる場合には、フンを入れる袋を用意し、衛生に心がけましょう）。
- ・やむを得ず飼育することが困難になった場合はご連絡ください。

★お問い合わせは、住民課まで。

畜犬の登録・狂犬病予防注射 は忘れずに受けましょう

今年度の「畜犬の登録」及び「狂犬病予防注射」は5月に実施しましたが、都合により受けることができなかった場合は、次のとおり必ず受けてください。

■対象となる畜犬

- ・登録…平成7年度以降未登録で、生後90日を経過している犬。
- ・予防注射…生後30日を経過している犬。

■実施方法

- ・登録…住民課に申請してください。
- ・予防注射…獣医師に直接依頼願います。

■獣医師

鳥越和人さん（川北寿町）☎5-2371

■実施料金

- ・登録…3,000円（一頭につき）
- ・予防注射…3,040円（一頭につき）

★お問い合わせは、住民課まで。

郵便局

暑中お見舞いに 「かもめーる」

現在、暑中お見舞いはがき「かもめーる」が発売されています。夏にふさわしいデザインのくじ付はがきです（無地、インクジェット紙もあります）。

知人や友人、ダイレクトメールなどにぜひご利用ください。

「標津産生ブキ」の ご利用を

川北郵便局では、標津産生ブキのふるさと小包を取り扱っています。

内容は、2kg入りで道内1,800円、道外2,000円で、チルド扱いのゆうパックでお届けします。7月14日まで取り扱っていますので、ご家庭または贈答品にぜひご利用ください。

★申込み・お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

忠類川サケ・マス釣獲調査

参加者を募集中

■調査期間

8月1日～11月30日

※毎週木曜日は調査休止日。ただし、11月30日は調査日とします。

■募集日程

	受付期間	調査承認期間
第1次	6/1～7/20	8/1～11/30
第2次	7/21～8/20	9/1～11/30
第3次	8/21～9/20	10/1～11/30
第4次	9/21～10/20	11/1～11/30



★申込み・お問い合わせは、忠類川事務局（☎2-2131）または水産課まで。

「自然との対話」

「俺ね、窮屈になったり、疲れたら、よく自然と対話するんだ」「ふうん」「今までいろいろな面で見えなかったものが、見えるようになるかもしれないだろ」「ふうん」

「澄んだ気持ちになるんだ」「ふうん」「さつきから、『ふうん』ばかりだな。」

「そうね、そういうことも必要ね。ねえ、鮭のこと何か分かる？」「少しな。稚魚を放流して約五千*(四、五年)の旅をして標津に帰ってくる。不思議なんだよな」「本当なの？」「と思うけど……」「何よそれ」「ほかに訊きたいことあるか？」「アイヌって何？」「アイヌの人々は北海道をアイヌ・モシリと呼ぶんだ」「ふうん」「アイヌとは人の意味。モシリは島。アイ



わか おしろ ゆき 若尾城 幸さん
(北7西1)
(株) 北海永徳勤務

ヌ・モシリは人間の大地という意味になるんだ」「ふうん。白樺のこと分かる？」「白樺？ヨロツパでは、白樺は森のレディーとか森の佳人(美しい女性)

と呼ばれてきたんだ」「ふうん。」「ちよつと長くなるけど、あの釣り師の話聞いてくれ。」「風倒木がそのままになっている。これが無駄ないように見えて、実に貴重な資源である。風倒木には苔が生える。微生物、バクテリアが繁殖する。土を豊かにする。虫を捕まえるに鼠などがや

つてくる。森に湿りを与える。乾かない。川を豊かにする。すべてが繋がりがあっている。だから、あの風倒木のこと、森を看護しているんだ。看護婦の役割をしているんだということ、ナス・ローグという。自然に無駄なものは何もないという一つのお話」

以上、小説風に書いてみましたが、私が思うには、自然との対話(ふれあひ)をすることで人間のやさしさ、自分を見つめ直すことができるのと考えるのです。

幸い標津町には、自然がいろいろあります。私たちは、この手つかずの自然をいつまでも守り続けることにより、潤いのある町づくりがそこにあるのではないかと思うのです。

◆ 次の「まちの声」は、佐賀千栄子さん(伊茶仁)です。

☆標津町民憲章☆

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

(昭和46年11月3日制定)

編集のまど

▽存続の危機に直面している標津高校。本町にとって、なくてはならない重要な役割を果たしています。同校が魅力ある学校づくりに一生懸命取り組んでいるのが肌で感じます。▽開校に至るまでには、先人の大変な苦勞があったことを忘れることはできません。「太平洋を打ちよする……」自分の母校でもあるこの校歌を聞けなくなるのは、とてもつらいことです。今こそ町民の総意で存続を訴えていこうではありませんか。

▽町民有志による「白樺並木の植樹」も今年で五回目(タウンニュースに掲載)。自分も一回目から参加していますが、道路を通るたびにだいぶ大きくなったなど実感しています。実際に白樺らしくなるのはまだまだ先の話ですが、立派な白樺並木になるのが楽しみです。▽例年行われている町植樹祭のほか、今年には北標津小学校の開校八十周年事業でも植樹を実施。将来すばらしい景観になっ

町内の交通事故

- ・人身事故 2件 (8)
- ・負傷者 2人 (9)
- ・死亡者 0人 (0)
- ・物損事故 11件 (77)

◇平成12年5月1日～5月31日まで () は累計

人のうごき

- ・人口 6,484人 (- 2)
- ・男 3,151人 (+ 1)
- ・女 3,333人 (- 3)
- ・世帯数 2,365世帯 (- 3)

◇平成12年6月1日現在 () は前月比